



平成 30 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 日本モーゲージサービス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鶴澤 泰功  
(コード番号：7192 東証第二部)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長兼経営管理部長 穂谷野 一敏  
(TEL：03-5408-8160)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 13 日に公表した平成 30 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,010	650	650	420	59.63
今回修正予想 (B)	6,210	740	740	490	69.64
増減額 (B - A)	200	90	90	70	
増減率 (%)	3.3	13.8	13.8	16.7	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	5,864	806	784	556	87.40

(注) 当社は、平成 28 年 10 月 13 日付で普通株式 1 株につき 200 株の株式分割を行い、また、平成 30 年 3 月 9 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 3 株の株式分割を行います。平成 29 年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 修正の理由

平成 30 年 3 月期通期の業績については、住宅金融事業において、フラット 35 の借り換え需要は、沈静化が見られたものの、今期に開設した 15 拠点の新規店舗の出店効果等により、新規住宅取得者のフラット 35 融資実行件数が順調に推移しました。また、住宅瑕疵保険等事業においては、一般社団法人住宅技術協議会の提供する地盤保証と同時提案を行う等、他社との差別化を打出した積極的な営業展開による新規事業者の獲得等により、住宅瑕疵保険売上件数が好調に推移しました。

一方、住宅アカデメイア事業においては、まるはびシェアビジネスの 3 つの拠点である「class vesso 西軽井沢」「SHARES ラグーナ蒲郡」「class vesso 蓼科」において、いまだ投資先行の状況であり、収益への貢献には至りませんでした。

この結果、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回の予想を上回る見込みとなりましたので平成 30 年 3 月期通期連結業績予想を修正することにいたしました。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上